



立山黒部アルペンルートをはじめとした観光資源、豊かな自然、人材、産業等 これらの資源を磨き上げ、次世代に誇れる「美しい町 立山」目指します。

未来人材育成就業支援プロジェクト

経済的理由等で教育資金の融資を受けた方に対して、就業後に返済する教育資金の一部を補助し、町の未来を担う人材を育成します。

「五百石駅周辺」便利な街へ再設計プロジェクト

地域内消費の活性化のため、まちなかでの宿泊施設誘致を目指します。その宿泊施設を中心に、飲食業等の事業者の進出が期待でき、五百石駅周辺が便利でにぎやかなまちへと生まれ変わります。加えて、地元雇用の促進や町外からの従業員の移住増加にもつながることが期待されます。

「働きたい」と「住みたい」が調和する町へ

移住定住コンシェルジュを配置し、SNS等を活用した情報発信を行います。また、サテライトオフィスの活用や企業誘致を進め、若者の働く場を創出します。さらに、誰もが住みよいまちづくりを目指し、公共交通の維持活性化に係る取組を継続して実施します。

児童館遊具設置プロジェクト

令和6年度に完成した「立山町防災児童館複合施設」(愛称「アカリエ」)は、防災・災害対応の拠点機能を兼ね備えた児童館で、こどもの居場所・多世代交流の中心として多くの方に利用されています。こどもたちが安全に楽しく過ごせるよう、この施設の屋内・屋外遊具の整備・維持管理に取り組みます。

災害復旧(令和5年豪雨災害、令和6年能登半島地震災害)

■令和5年豪雨災害

令和5年6月28日から7月12日に発生した豪雨により、白岩川の堤防決壊や耕作地への土砂流入など、甚大な被害が発生しました。この災害復旧を迅速かつ着実に進めます。

■令和6年能登半島地震災害

令和6年1月1日に発生した地震により、公共施設や道路などに損傷が発生しました。この災害復旧を迅速かつ着実に進めます。

立山黒部アルペンルートの応援と国立公園立山の環境整備

山岳観光地や国立公園に多くの観光客が訪れるよう、立山黒部アルペンルートの応援(魅力発信、環境整備、公共交通の維持活性化、事業者支援)や、国立公園立山の環境整備(登山者の安全を守るための登山道・標識の整備)等を実施します。

こどもが輝く美しいまちづくりプロジェクト

未来を担うこどもたちのために、環境に配慮したまちづくりを進めます。また、安心して産み育て、健やかに育つまちを目指して、こどもたちの居場所づくりやサポート体制を整え、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。(児童館、放課後児童クラブ、こどもの貧困対策、児童虐待防止、ヤングケアラーへの支援、保育サービスの向上等)

